

# 業務整理及びPortfolio

- データ分析、管理 -

ビジネス企画チーム JO GYUSANG

# INDEX.

01

データ分析

02

データ管理

03

実際の業務例

04

作成したクエリ例

# 0 INDEX

---

- 当該文書は、インフルエンサーマーケティングプラットフォーム会社で行った業務の**一部**であり、業務の特性上、社内の重要データを多く扱うため、一部の事例は編集後モザイク処理しました。
- クエリーの例に使用されたカラム名と項目などは、すべて任意に設定した名称で、クエリーの詳細を把握するよりも、全体的なクエリーを**参考**にする用途で検討をお願いします。

## Cohort analysis

B	C	D	E	F	G	H	I	J		
* 비즈니스 그룹 (소모 코호트) 21년 1월 ~ 22년 12월										
* 최종 수정일 : 2023.01.31 * 작성 : 사업기획팀 * 유효기간이 1년 경과하거나 100%를 초과하여 소모된건은 100%로 치환 * 캠페인 종료일 기준										
		캠페인 종료월	2021년							
계약월	구분	실매출 단위 백만원	1월	2월	3월	4월	5월	6월		
2021년	1월									
	2월									
	3월									
	4월									
	5월									
	6월									
	7월									
	8월									
	9월									
	10월									
	11월									
	12월									
2022년	1월									
	2월									
	3월									
	4월									
	5월									
	6월									
	7월									
	8월									
	9월									
	10월									
	11월									
	12월									
총합계										

V	W	X	Y	Z ▾	AA	AB	AC	AD
2022년								
6월	7월	8월	9월	10월	11월	12월	합계	12월 소모율 정리

● ● ●

業務内容：会社全体の売上をCohort analysisし、チームリーダー達や役員たちに共有  
業務方法：SQLを使用しデータを抽出、毎月 Excelなどを使って分析

# 1 データ分析

## 商品効率分析ー1

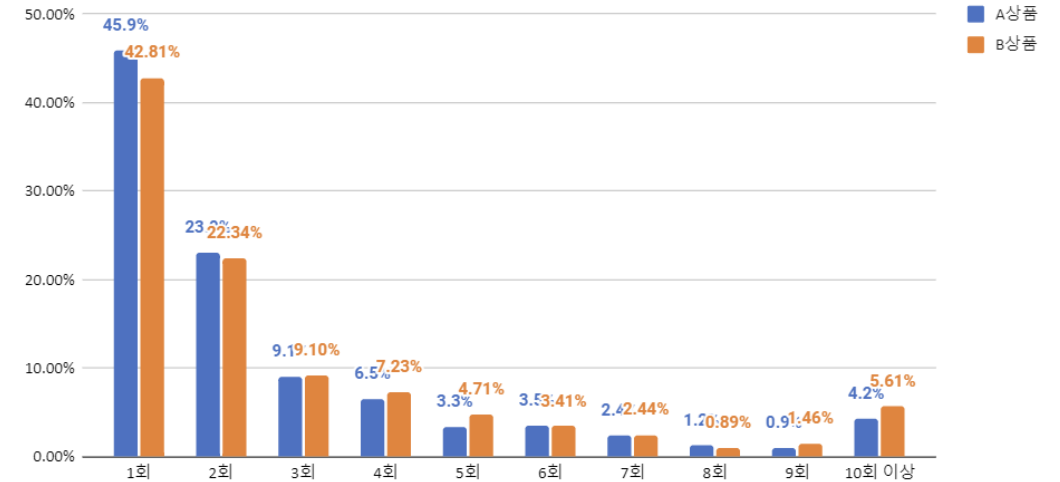
**仮設** : A 商品は他の商品に比べ、顧客満足度が低いので、売り上げが低い。(つまり、再契約率が低いと仮定)

**証明** : 同じ時期に発売した新規商品で、売り上げが高いB商品とデータを直接比較

**結論** : A 商品とB商品の売り上げには大きな違いがあるが、再契約率には有意な差がなかった。

→ A 商品への流入を増やすか、最初契約を増やす形のマーケティング方法が必要

	A  총계	A  신규	A  재진행	B  총계	B  신규	B  재진행
2021. 4						
2021. 5						
2021. 6						
2021. 7						
2021. 8						
2021. 9						
2021. 10						
2021. 11						
2021. 12						
2022. 1						
2022. 2						
2022. 3						
2022. 4						
2022. 5						



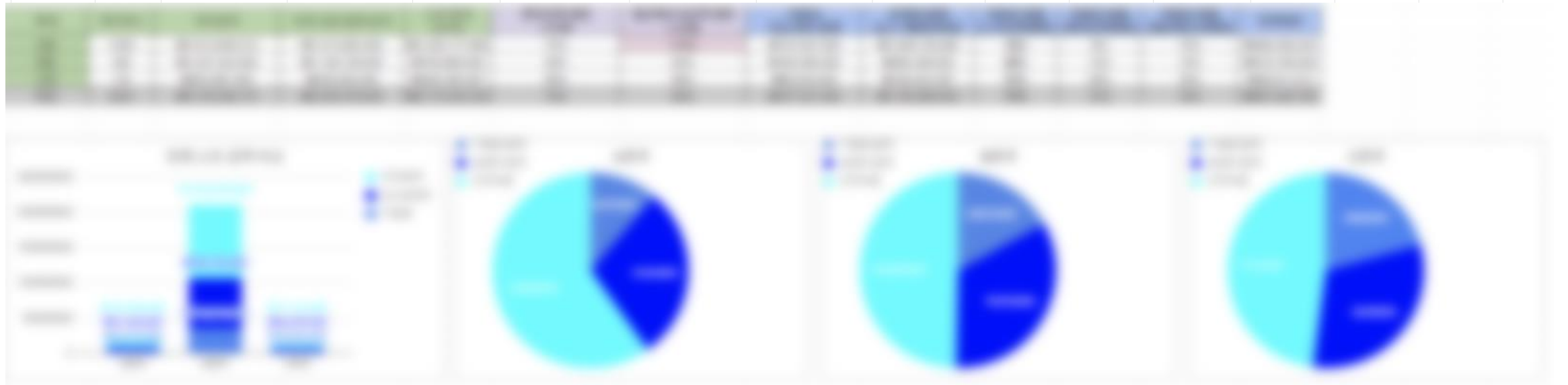
業務内容 : 特定商品の売り上げが引く理由を探するため、同じ時期に発売した商品と直接比較、分析

業務方法 : データ分析のための仮説を立て、SQLでデータを抽出し、比較後視覚化

# 1 データ分析

## 商品効率分析ー2

상품 O 소모 금액 분석



業務内容：同じ商品だけど、本部別販売率や販売金額が違う理由を把握するために、データを比較、分析

業務方法：本部別データをSQLで抽出、データを見ながら各本部の運営方針などを把握、（割引率、支援金、メイン商品など）

# INDEX.

01

データ分析

02

データ管理

03

実際の業務例

04

作成したクエリ例

## 2 データ管理

[illegible]

業務内容：社内エーラデータ抽出及びエーラ修正

業務方法：SQLでデータ抽出, EXCELのFUNCTIONを利用し各契約の問題有無を判別して誤った契約データを担当者及び上級者に伝達



# 2 데이터 관리

## ERROR CASE 定義

<b>8 CRM - MAIN 연결</b>	
내용 :	전체 금액 입력 실패
예시 :	전체 금액 입력 시 금액이 0인 데이터가 생성되는 경우
해결책 :	전체 금액 입력 시, 금액이 0인 데이터가 생성되는 경우, 금액이 0인 데이터를 삭제하고, 금액이 0인 데이터를 생성하는 경우, 금액이 0인 데이터를 생성하는 경우
<b>9 CRM - MAIN 연결</b>	
내용 :	전체 금액 입력 실패
예시 :	전체 금액 입력 시, 금액이 0인 데이터가 생성되는 경우
해결책 :	전체 금액 입력 시, 금액이 0인 데이터가 생성되는 경우, 금액이 0인 데이터를 삭제하고, 금액이 0인 데이터를 생성하는 경우, 금액이 0인 데이터를 생성하는 경우
<b>9-1 CRM - MAIN 연결</b>	
내용 :	전체 금액 입력 실패
예시 :	전체 금액 입력 시, 금액이 0인 데이터가 생성되는 경우
해결책 :	전체 금액 입력 시, 금액이 0인 데이터가 생성되는 경우, 금액이 0인 데이터를 삭제하고, 금액이 0인 데이터를 생성하는 경우, 금액이 0인 데이터를 생성하는 경우
<b>9-2 CRM - MAIN 연결</b>	
내용 :	전체 금액 입력 실패
예시 :	전체 금액 입력 시, 금액이 0인 데이터가 생성되는 경우
해결책 :	전체 금액 입력 시, 금액이 0인 데이터가 생성되는 경우, 금액이 0인 데이터를 삭제하고, 금액이 0인 데이터를 생성하는 경우, 금액이 0인 데이터를 생성하는 경우
<b>10 CRM - MAIN 연결</b>	
내용 :	전체 금액 입력 실패
예시 :	전체 금액 입력 시, 금액이 0인 데이터가 생성되는 경우
해결책 :	전체 금액 입력 시, 금액이 0인 데이터가 생성되는 경우, 금액이 0인 데이터를 삭제하고, 금액이 0인 데이터를 생성하는 경우, 금액이 0인 데이터를 생성하는 경우
<b>결론</b>	시스템적으로 오류가 발생하는 경우 (ex1. 전체 금액 < 매출 금액 / ex2. 전체 금액에 콤마 입력 / ex3. 일치하지 않는 번호 입력 방지 등)는 개발팀에 요청을 해서 제한을 걸거나 문제가 있는 데이터(전체 금액 0원인 데이터 등)들을 한번에 관리할 수 있는 View를 신설, 관리자(영업지원팀, 유닛장, 팀장 등등)들이 관리할 수 있게 해야함.

業務内容 : 繰り返すERRORを減らすため、システム改善方法を提示、実際に提示した内容が開発チームで肯定的に反映されシステム改善まで繋がった。

業務方法 : 各ERRORをカテゴリー別に定義、分類して共通な解決方法などを提示

データ管理

## 退職営業者の担当顧客整理

[illegible]

業務内容：退職する営業者がある度に営業者が担当している顧客を抽出、退職者のチームに伝達

業務方法：SQLで抽出後、シートをUPDATE,退職者のチーム管理者に伝達

# INDEX.

01

データ分析

02

データ管理

03

実際の業務例

04

作成したクエリ例

# 3 実際の業務例

## 1ヶ月の業務例

進行業務	業務	日付	備考
1. 消耗データの抽出及び確認作業			
	12月の消耗データ抽出	01-03	
	11月の消耗データの確認作業	01-03 - 01-07	
	12月の消耗データの確認作業	01-06 - 01-10	その後、月間定期業務として固定
2. SQLデータ抽出			
	コホート分析用クエリー作成	01-10	エクセルを用いたコホート分析 [エクセル伝達]
	(営業チームの協力) 契約・キャンペーン顧客企業データ抽出	01-11 - 01-12	1次:JOINデータ抽出、2次:基準日付変更、決算追加、CONCAT追加
	(財務チームオムム協力・1次)税金計算書・契約データのデュージュル	01-11 - 01-14	JOINデータの抽出、顧客会社別の税金計算書の提出、キャンペーンの消耗金額の入手など
	(セレクトリム業務協力)顧客数把握	01-18	ファッション&美容カテゴリーのお客様の契約情報、金額など [エクセル伝達]
	(財務チーム業務協力・2者) 全会計データと21年会計データを比較するクエリー	01-20 - 01-21	エクセルファイルの抽出、財務林の伝達後の引継ぎや業務教育などに活用される
	(戦略チームのオムム協力) IRオムムデータ協力、19-21年契約金額上位20名を抽出	01-26	過去の上位顧客がどれだけ続くかを確認するためのデータ (エクセル 配信)
	営業者のキャンペーン消尽現勢のための月別営業者消耗金額確認	01-27-01-28	キャンペーンの消耗金額と税金計算書の発行金額を比較するデータ(エクセル配信)
	もつれたデータを探す	01-28	キャンペーンは存在するが、税金計算書発行X死んだその反対の場合、同じ一部の値が失われたデータを抽出(エクセル伝達)
3. データエラーの検出と修正			
	2021.10-12月のキャンペーン、1回当たりのエラー検出及び修正	01-11 - 01-17	契約登録日 21.10月以降のみ
	2019-2021 1人当たり 1回あたりのエラー検出および修正	01-19 - 01-25	契約登録日フィルターX。金額エラーが大きい件を中心にまず修正
	契約、キャンペーンエラーデータの抽出と修正要請	01-19 - 01-26	以後、月間定期業務で固定

- 内部データ管理、他部署データ業務協力、データ分析及び改善などの業務を行いました。
- 業務方法はほとんどSQLを使用し、細かい分析はEXCELのFUNCTIONなどで分析を行いました。

# INDEX.

01

データ分析

02

データ管理

03

実際の業務例

04

作成したクエリ例

# 4 作成したクエリ例

## 月別売り上げ整理のためのSUBSTRING クエリ

```
select sub1.month, sub1.Product_date, sub1. Part_name, count(*), sum(sub1.1_price)

from (select SUBSTRING(S.date,1,7) as 'month', P. date ' Product_date', Department.name 'Part_name', case when C.Type =
'Direct' then I.price else P.direct_price * C.fee end as '1_price'

from DB2.Product P

left join DB1.Contract C on P.contract_id = C.id

left join DB1.Person S on P. employer_id = S.id

left join DB1.Department D on S.depart_id = D.id

left join DB1.Item I on P.item_id = I.id

where P.date BETWEEN '2021-01-00' and '2023-01-00' and D.name = 'TEAM_A' and P.service = 'off' and P.going != 'stop')
as sub1

group by sub1.month
```

# 4 作成したクエリ例

## 特定KEYWORDを持つ商品の顧客数及び金閣の合計計算

```
select CC.name , CC.id, c.id, c.product_name, c.id, concat('https://test/001/',c.id) 'URL', c.service, p.date, p. date_ expiry, P.going, S.name , D.name ,  
l.name, l.price, P. persons,sub2.S2_COUNT  
  
from DB2.Contract c  
left join DB2.Customer CC on c.Customer_id = CC.id  
left join DB1.Person S on P. employer_id = S.id  
left join DB1.Department D on S.depart_id = D.id  
left join DB1.Item l on P.item_id = l.id  
left join DB2.onuser ou on c.charge = ou.id  
left join DB2.Contract_product cp on c.Contract_Item_id = cp.id  
left join (select IN_CID 'S2_CID', IN_PID'S2_PID', IN_CCID'S2_CCID', IN_PNAME'S2_PNAME', count(*)'S2_COUNT'  
            from (select C2.id 'IN_CID' , p.id'IN_PID', PS.PersonID'IN_UID' , count(*)'IN_COUNT', c.Item_name'IN_I_NAME' from DB1.Product p2  
                  left join DB1.COUNT CT on p2.id = CT.Productid  
                  left join DB2.Contract c on p2.Product_Contract_id = p.id  
                  where C.Item_name like '%KEYWORD%'  
                  group by CT.PersonID, CT.Item_id) inner_sub  
            group by IN_CID) sub2  
on sub2.S2_CID = p.id
```

E.O.D